

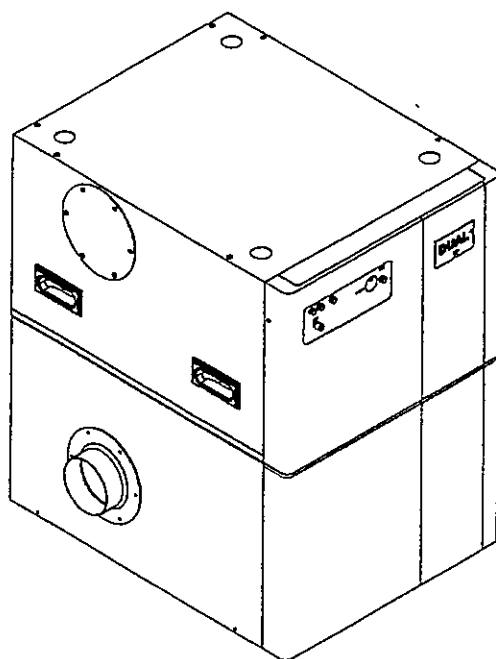
口腔外セントラル・サクシオン

歯科用吸引器 TCS-Dual Plus-F



取扱説明書

医療用具承認番号
21600BZZ00491000号

安全にお使いいただくために必ずお読み下さい。



このたびは『歯科用吸引器 TCS-Dual Plus-F』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書の  警告・  注意をよくお読みいただき正しくご使用下さい。
- この取扱説明書は、いつでも使用できるよう大切に保管し、わからない時は再読して下さい。

正しく使って効率アップ

 株式会社 **東京技研** 

本機は、歯科口腔外用セントラル・サクション・ブロワです。

注意事項



注意

- エアータービンやマイクロモータ使用時の切削粉塵、および浮遊粉塵以外は吸引させない。
- チタンおよび発火性のある金属の吸引には使用しない。
- 水、有機溶剤、火気類は絶対に吸引させない。
- 点検・清掃の際には、必ず電源を切ってから行う。
- 1日の診療終了時には、必ずブレーカを切って下さい。

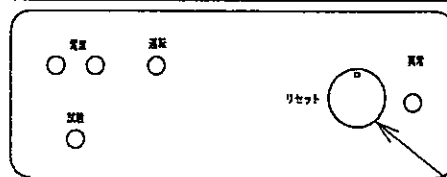
☆下記の原因により生じた故障・損傷につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承下さい。

- ① 当社または当社の指定した業者以外による改造・保守および修理
- ② 当社が納入した製品以外の他社製品が原因で、当社の製品が受けた故障・損傷
- ③ 当社指定の純正部品以外の補修部品の使用による改造・保守・修理
- ④ この取扱説明書に記載されている注意事項や操作方法を守らなかった場合
- ⑤ この取扱説明書に記載されている電源・設置環境など、本装置の使用条件を逸脱した周囲条件による場合
- ⑥ 火災・天災(地震・水害・落雷等)の場合



警告

- ドライバーおよび工具等を使用しての「分解」は絶対にしない。



小窓は開けるな
(感電のおそれある)

使用時の注意



注意

- (1) 使用前の確認
 - 電装パネルの電源ランプが点灯している。
 - 電源コードに異常な発熱がない。
 - 電源コードに亀裂や擦傷がない。
- (2) 使用上の注意
 - サクション専用ブレーカの入切は濡れた手でさわらない。(感電防止)

医療用電気機器の安全及び危険防止の為の使用上の注意事項

1. 歯科医師およびスタッフ以外は機器を使用しないで下さい。
2. 本機を設置するときには、次の事項に注意して下さい。
 - (1) 水のかからない場所に設置して下さい。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、鉄分、硫黄分などを含んだ空気などにより悪影響を生ずるおそれのない場所に設置して下さい。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃(運送時を含む)などのない安全な場所に設置して下さい。
 - (4) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないで下さい。
 - (5) 電源の周波数と電圧および許容電流値(または消費電力)に注意して下さい。
 - (6) アースを正しく接続して下さい。
 - (7) 機器の電源はサクシオン専用の三相200Vのブレーカ又はコンセントに接続して下さい。
3. 機器を使用する前には、次の事項に注意して下さい。
 - (1) アースが完全に接続されていることを確認して下さい。
 - (2) すべてのコードが正確でかつ安全に接続されていることを確認して下さい。
4. 機器の使用中は次の事項に注意して下さい。
 - (1) 機器の全般に異常のないことを絶えず監視して下さい。
 - (2) 機器の異常が発見された場合には機器の動作を止めるなど、適切な処置を講じて下さい。
 - (3) 機器に患者が触れることのないように注意して下さい。
5. 機器の使用後は次の事項に注意して下さい。
 - (1) コード類の取り外しに際しては、コードを持って引き抜くなど無理な力をかけないで下さい。
 - (2) 保管場所については次の事項に注意して下さい。
 - ア. 水のかからない場所に保管して下さい。
 - イ. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、鉄分、硫黄分を含んだ空気などにより悪影響を生ずる恐れのない場所に保管して下さい。
 - ウ. 傾斜、振動、衝撃(運送時を含む)などのない安全な状態で保管して下さい。
 - エ. 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないで下さい。
 - (3) 付属品、コードなどは清掃したのち、整理してまとめておいて下さい。
 - (4) 機器は次回の使用に支障のないように必ず清掃しておいて下さい。
6. 故障したときは勝手にいじらず適切な処置を行ない、修理は当社までご連絡下さい。
7. 機器は改造しないで下さい。
8. 保守点検
 - (1) 機器および部品は必ず定期点検を行って下さい。
 - (2) しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認して下さい。

本機使用中に異常が感じられた場合は、使用を中止し、購入先または当社までご連絡下さい。

概 要

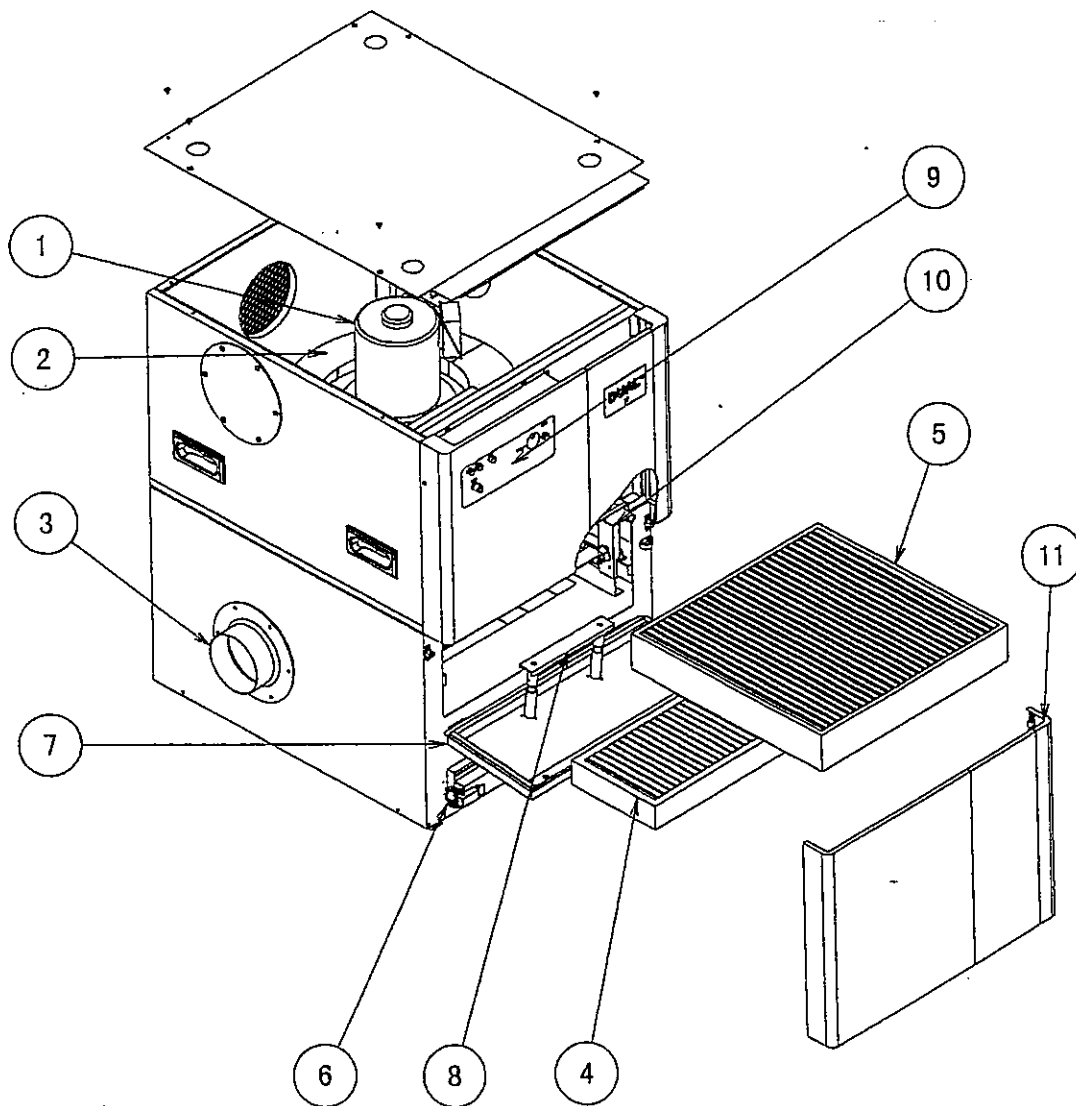
本機は、口腔外サクシヨンの吸引装置です。

歯科診療において口腔外に飛散する切削浮遊粉塵を吸引し、吸引された切削浮遊は、本機に内蔵されたフィルタに捕集され、塵落としハンドルによってダストボックスに集められます。

口腔外サクシヨンの排気は本機に内蔵されたスーパーバイオフィルタにより0.3 μ m以上の粉塵が99.97%捕集され、排気します。

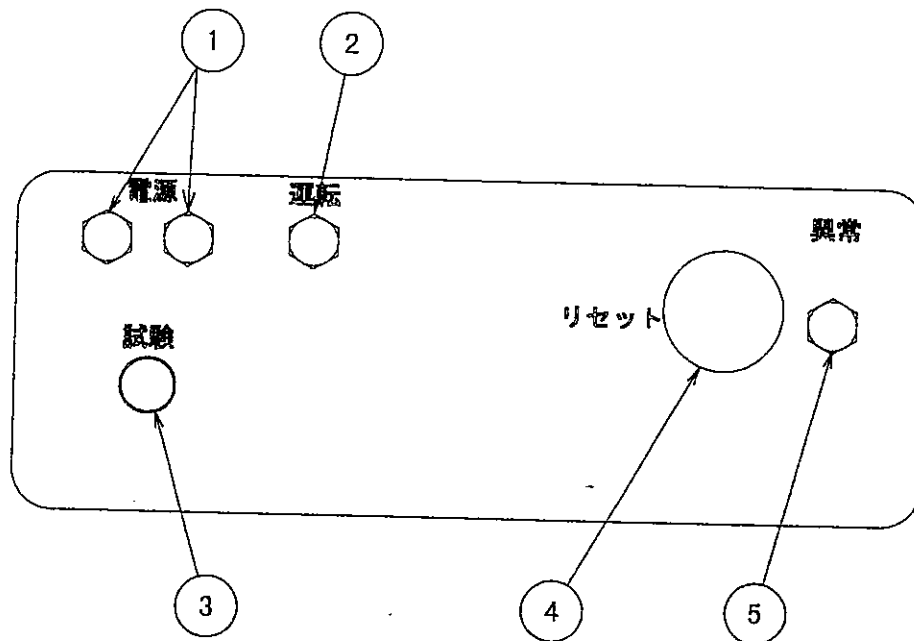
各部名称

(1) 全体図



番号	名称	備考
1	モータ	
2	ブロワ	
3	吸引口	
4	デュアルフィルタ	消耗品
5	スーパーバイオフィルタ	消耗品
6	ダストボックス	
7	フィルタ扉	
8	塵落としハンドル	
9	電装パネル	
10	フィルタ固定ハンドル	
11	カバー	

(2) 電装パネル図



番号	名 称	備 考
1	電源ランプ	白色
2	運転ランプ	緑色
3	試験ボタン	
4	サーマルスイッチリセット小窓	
5	異常ランプ	橙色

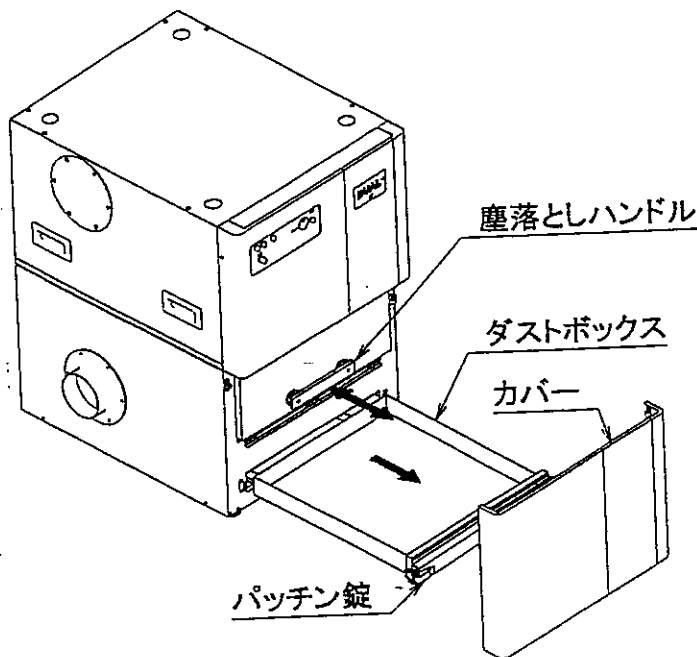
切削粉塵の取り出し

フィルタの目詰まりにより、機能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となりますので、診療後または適時に切削粉塵を廃棄して下さい。

- フリーアームのすべてのスイッチを入れ、約5分間空吸引を行います。
- フリーアームの運転を停止します

⚠ 注意

- 電源が切れている事を必ず確認。
- 濡れた手で絶対触らない。
- グローブを着用

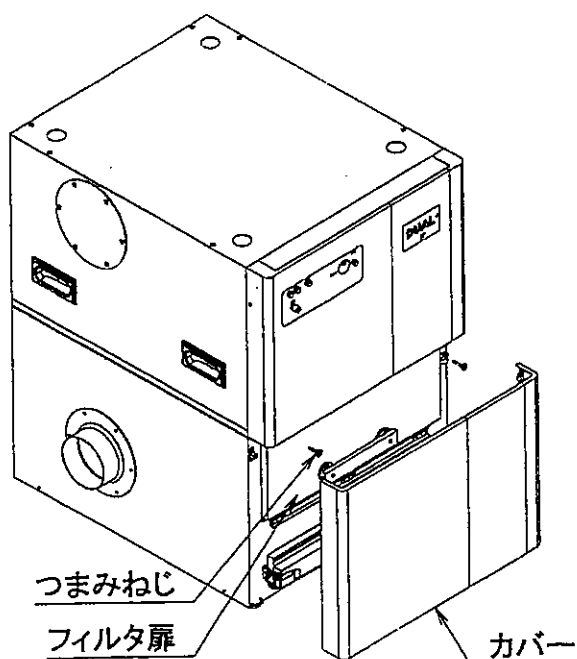


- フィルタBOXのカバーを外します。
- 塵落としハンドルを10～20回作動(押し)させ、フィルタの表面に付着した切削粉塵を払い落とします。
- パッチン錠を外します。
- ダストボックスを引き出し、たまった粉塵を捨てます。
- 集塵バットを元に戻し、パッチン錠を閉めフィルタBOXのカバーを元通りに閉めます。TCS-Dual Plus-Fの三相200V電源を入れTCS-Dual Plus-Fの電源ランプが2灯とも点灯している事を確認して下さい。
- ユニット側にてフリーアームの吸引確認を行って下さい。

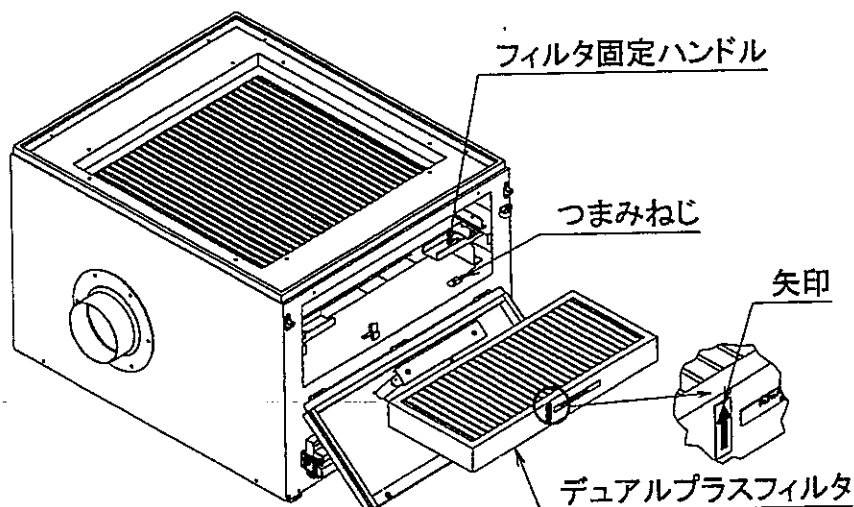
デュアルプラスフィルタの取り出し

注意

- 電源が切れている事を必ず確認。
- 濡れた手で絶対触らない。
- グローブを着用
- デュアルプラスフィルタを廃棄する時は、医療廃棄物として処分する。



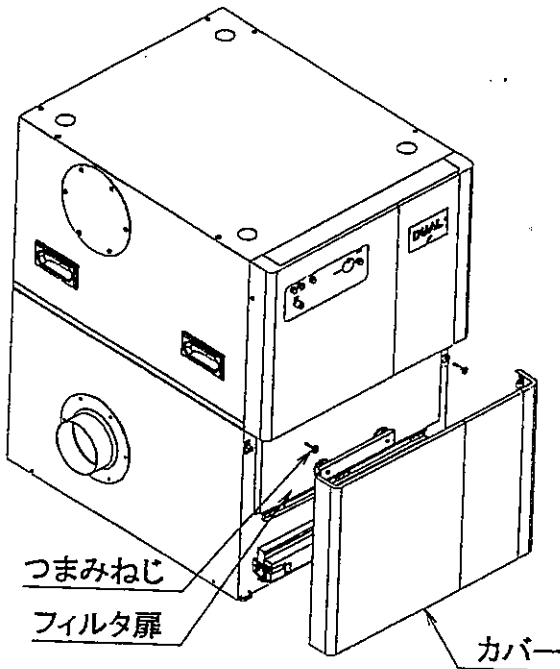
- フィルタBOXのカバーを外します。
- フィルタ扉のつまみねじを外します。
- フィルタ固定ハンドルのつまみねじを外し固定ハンドルをゆるめ
デュアルプラスフィルタを外して下さい。
- 新しいデュアルプラスフィルタを矢印の向きに注意して取り付けて下さい。
- 固定ハンドルにて新しいデュアルプラスフィルタを元通りにして、つまみねじにて固定して下さい。
(デュアルプラスフィルタ・バイオフィルタがガタつきなく固定されている事を確認して下さい。故障の原因となります。) フィルタ扉を取付けつまみねじにて固定して下さい。
- フィルタBOXのカバーを元通りに閉めます。
TCS-Dual Plus-Fの三相200V電源を入れ
TCS-Dual Plus-Fの電源ランプが2灯とも点灯している事を確認して下さい。



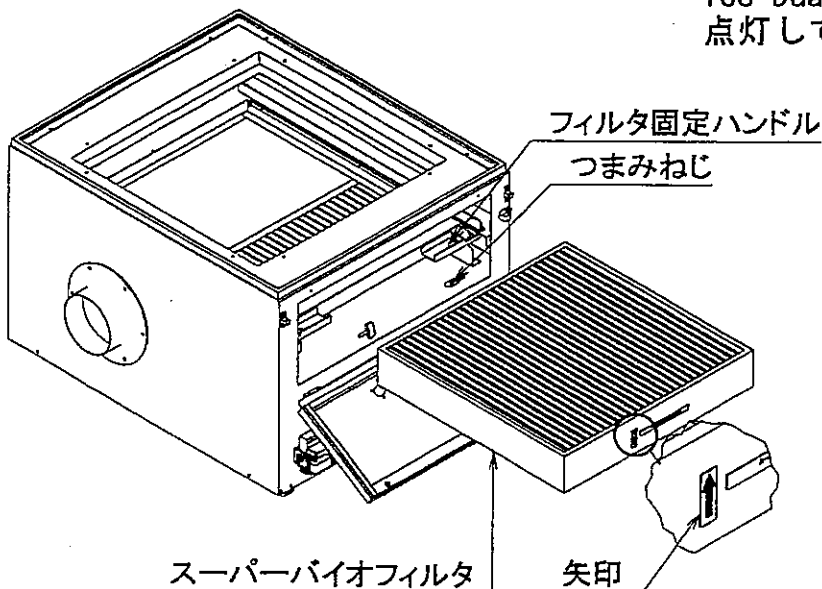
スーパーバイオフィルタの取り出し

注意

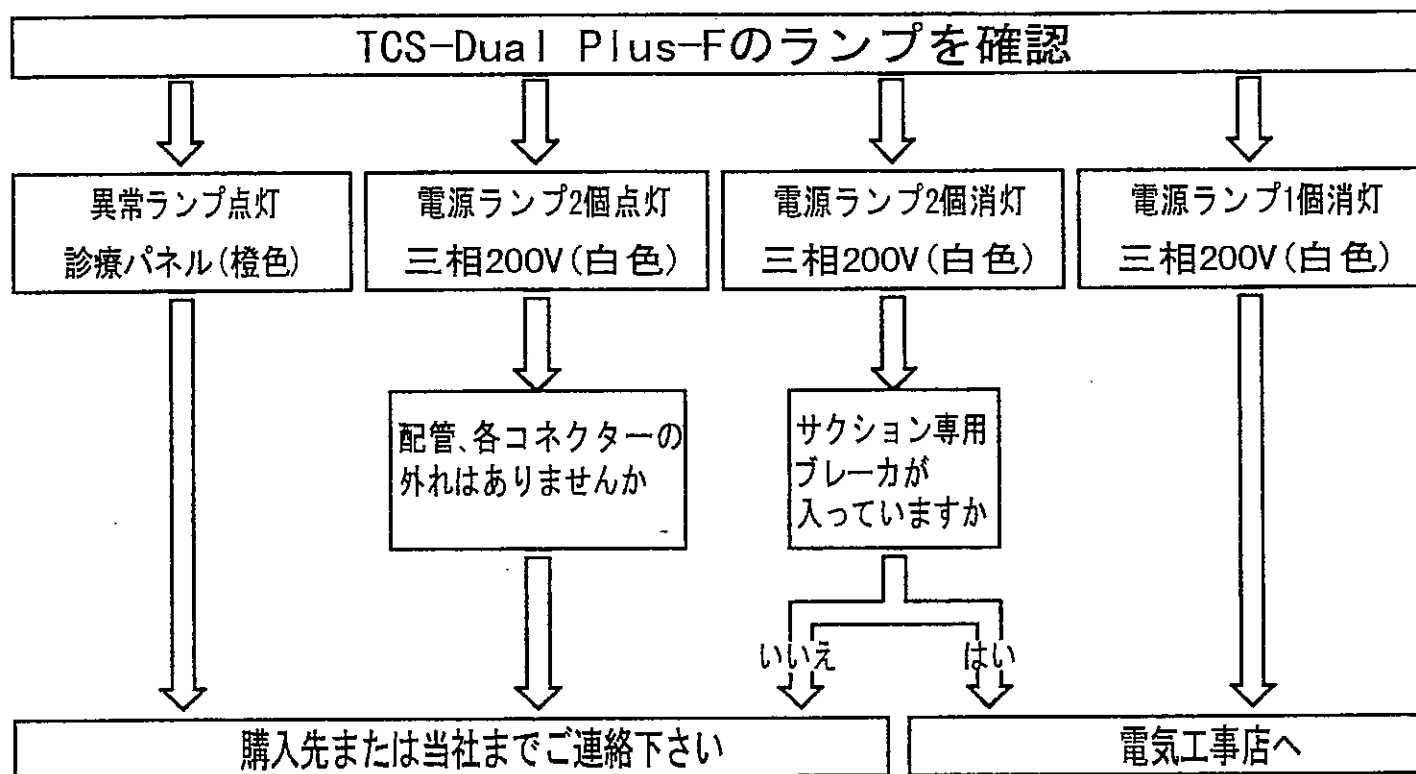
- 電源が切れている事を必ず確認。
- 濡れた手で絶対触らない。
- グローブを着用
- スーパーバイオフィルタを廃棄する時は、医療廃棄物として処分する。



- フィルタBOXのカバーを外します。
- フィルタ扉のつまみねじを外します。
- フィルタ固定ハンドルのつまみねじを外し固定ハンドルをゆるめスーパーバイオフィルタを外して下さい。
- 新しいスーパーバイオフィルタを矢印の向きに注意して取り付けて下さい。
- 固定ハンドルにて新しいスーパーバイオフィルタを元通りにして、つまみねじにて固定して下さい。
(デュアルプラスフィルタ・バイオフィルタがガタつきなく固定されている事を確認して下さい。故障の原因となります。) フィルタ扉を取付けつまみねじにて固定して下さい。
- フィルタBOXのカバーを元通りに閉めます。
TCS-Dual Plus-Fの三相200V電源を入れTCS-Dual Plus-Fの電源ランプが2灯とも点灯している事を確認して下さい。



サクシオンが吸引しない時



性能維持のため、約3年ごとの点検をおすすめいたします。(有料)

消耗品

デュアルプラスフィルタ 約半年～1年交換

スーパーバイオフィルタ 約3年交換

仕様

電源	三相200V
電流	3.3/3.1A
出力	0.75kw
周波数	50/60Hz
寸法 W×D×H	550×710×830mm
重量	約88kg

アフターサービス お問い合わせは購入先または当社まで

- 保証書は記載内容をご確認のうえ、大切に保管して下さい。
- 保証期間は1年間です。
- 保証期間中の修理(保証書の記載内容により無料修理)
- 保証期間経過後の修理は、購入先または当社までご相談下さい。

歯科用セントラル・サクシオン・システムの専門メーカー

 株式会社 **東京技研**



E-mail: TG@tokyogiken.com Home Page: <http://www.tokyogiken.com>

本 社	〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13 TEL (03)-3703-5581 (代) FAX (03)-3705-1760
仙台営業所	〒981-3133 仙台市泉区泉中央4-28-2 TEL (022)-371-9651 (代) FAX (022)-371-9653
名古屋営業所	〒465-0005 名古屋市名東区香流1-822 TEL (052)-776-3355 (代) FAX (052)-776-3356
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-1 TEL (06)-6368-8877 (代) FAX (06)-6368-8876
福岡営業所	〒812-0042 福岡市博多区豊1-8-21 TEL (092)-411-0377 (代) FAX (092)-411-0376

仕様は予告なく変更する場合がございます。